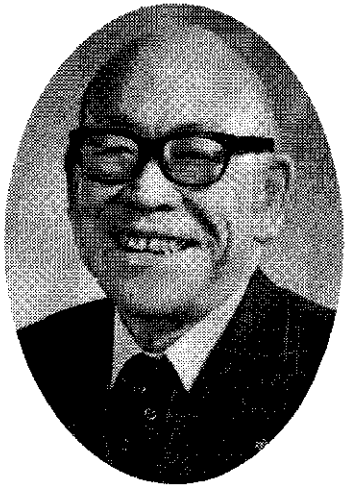
広報まつだい

昭和55年1月16日発行
第242号
新潟県松代町公民館
電話 松代7-2301番

印刷・松代印刷所

年頭にあたって

松代町長
秋山利作



新年明けまして、おめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

今年の新春は、一九八〇年代の幕明けにふさわしく、昨年にも増してよい天候に恵まれましたので皆さん方には、おだやかな正月をお過しになられたことと存じます。

昨年は、統合中学校の完成と開校、早稲田大学の校外施設誘致、松代松之山の両出張所を統合した法務局松代出張所新営庁舎の落成、工場誘致、一昨年の六・二六豪雨災害の繰上げ復旧完了、特に十二月二十六日には町民待望の国道二五三号線儀明峠トンネル、犬伏トンネル、薬師トンネルの同時開通で、冬期間の交通網の確保に画期的な進展を見せるなど、松代町にとって天の岩戸が開いたような後世に特筆されるべき、明るくめでたい年であったと思います。これもひとえに町民各位のご努力とご協力の賜と深く感謝申し上げるとともにご同慶に堪えません。

国道253号線
儀明トンネル〝通り初め〟

昨年来、国家財政の厳しさが強く叫ばれ続けております。当町のように財源の九十パーセント以上を国・県に依存しているところでは、その影響をもろに受けることは必至であり、五十五年度の当町の財政事情はかってない困難に遭遇することが予想されますが創意と工夫により経常経費の節減につとめ、でき得る限り建設事業の執行に向けて行きたいと考えております。

当面する諸問題に少しふれてみたいと思います。

当町の基幹産業である農林業では、圃場整備、農道の整備、機械化の促進など農業の近代化を一層推進し、葉たばこ、養蚕、特に畜産の振興に力を入れて行きたいと考えておりますので、豊富に自生している山草、野草を利用した肉牛の肥育に町民各位の積極的な取組みをご期待申し上げたいと思います。林道の開発、植林造林も大きな仕事のひとつだと思っております。

交通面では町道の改良舗装の継続推進、特に国道二五三号線の名ケ山栖沢間のトンネルの一日も早い貫通と国鉄北越北線の早期開通を国・県に働きかけ、冬期交通網の確保を一層積極的に推進して行きたいと考えております。

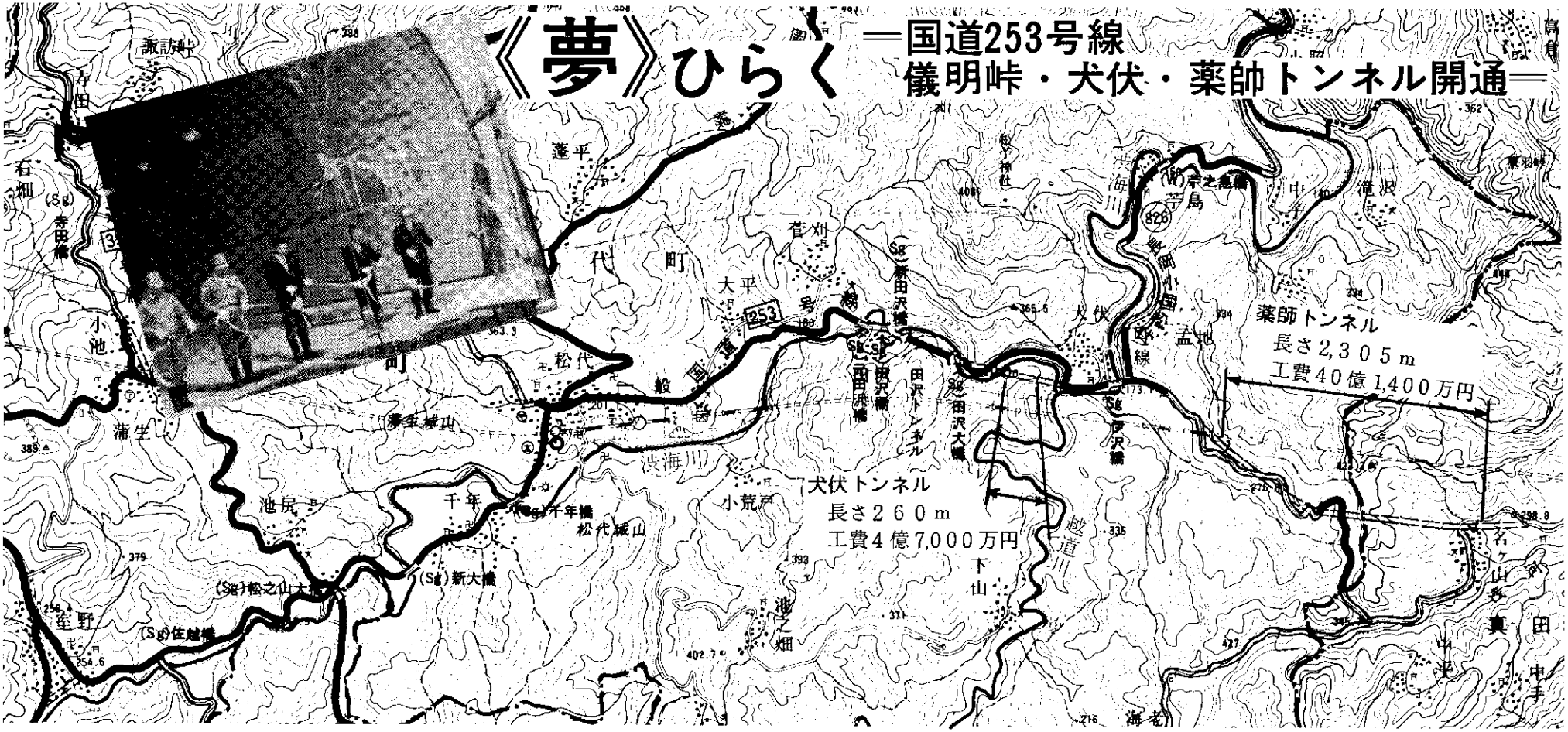
教育では、義務教育内容の充実を図り、社会教育では特に健康と体力作りのため、町民の体育施設を近い将来整備しなければならないと思っております。先人が残してくれた文化的遺産の保存、特に国の重要文化財に指定されている松苧神社の修理とこれに通ずる道路の開発は今年から手をつけたいと考えております。

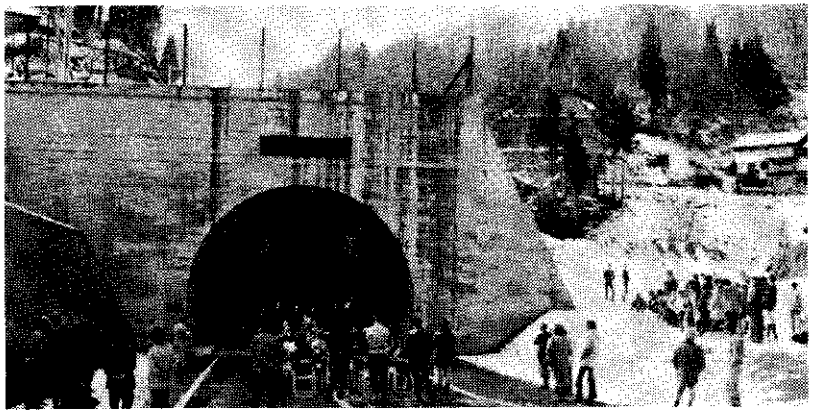
医療の確保、商工業の振興も大きな課題だと思っております。

このように難問は山積みしておりますが、お陰様で私は益々健康ですので、今後も一層襟を正し、身も心も引き締めて町民の所得の向上福祉の向上を基本において町政執行の重責に努力を続けて参る所存でありますので、ご支援とご指導をお願い申し上げたいと思います。

終りに、町民各位のご健康と益々のご繁栄を祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

《夢》ひらく ―国道253号線 儀明峠・犬伏・薬師トンネル開通―

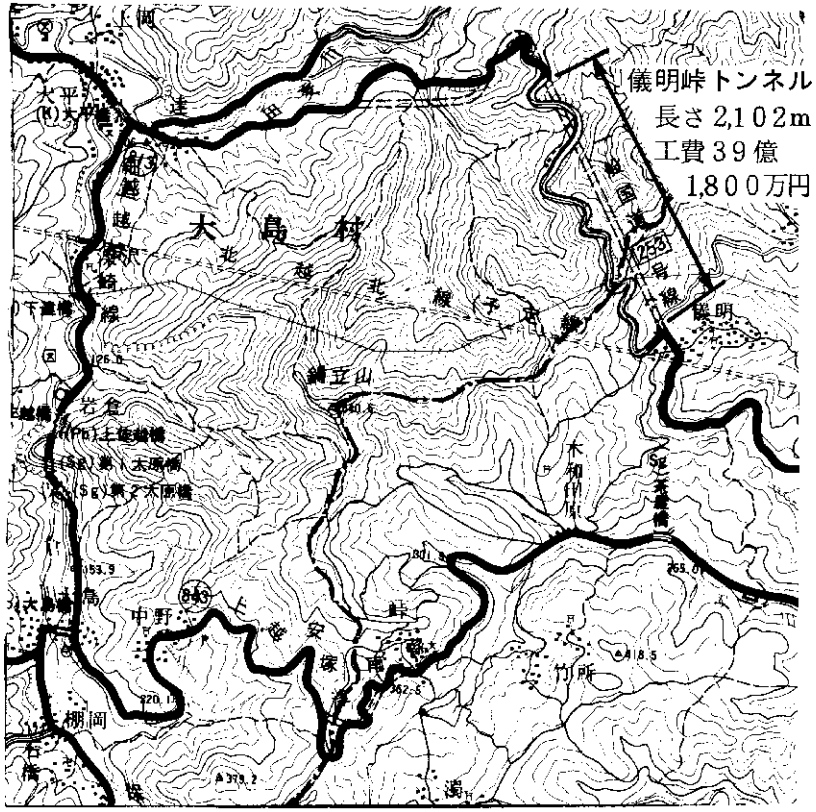


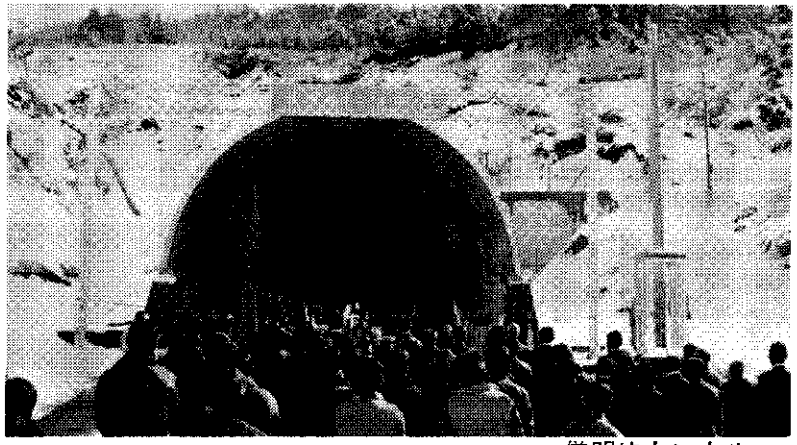

薬師トンネル

冬期間豪雪と雪崩による危険のために、交通が閉ざされていた国道二五三号線に3つのトンネルが完成し、去る12月26日、開通式が行われました。晴天に恵まれた当日は、県・地元市町村関係者が出席、テープカットのあと喜びの〝通り初め〟を行ないました。

完成したトンネルは、大島村と儀明間の〝儀明峠トンネル〟（二一〇二m）・犬伏地内の〝犬伏トンネル（二六〇m）・犬伏と十日町市名ケ山間の〝薬師トンネル〟で各トンネルとも、幅六mの二車線、両側に1m幅の歩道がついています。また、儀明峠・薬師トンネルには、五〇mおきに非常ボタンが、二〇〇mおきに警察署と消防署につながる非常電話が設置され、万一の事故に備えています。非常ボタンは、押せば両入口わきにある警報標示板が〝事故発生〟を知らせ、同時にサイレンも鳴って後続の車に事故を知らせるようになっています。

この3つのトンネルの工事費は合計約八四億円、7年の歳月を要しましたが、このトンネルの完成により、国道二五三号線は冬期間も上越――松代――十日町間の交通が可能になり、八〇年代に明るい幕開きとなりました。




儀明峠トンネル

町議会第四回定例会から

12月24日町議会第四回定例会が招集され、町職員の給与に関する条例の一部改正など14件の案件が付議・議決されました。議決された主な内容は次のとおりです。

◇町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議員の報酬を約8・8％引上げ

議長　月額　一一万四千円
副議長　〃　九万二千円
議員　〃　八万二千円

に改正しました。

（昭和55年1月1日より適用）

◇特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について

町長　月額　三九万二千円
助役　〃　三一万三千円
収入役　〃　二九万六千円

に改正しました。

（昭和55年1月1日より適用）

◇教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について

教育長の給与を月額二七万四千円に改正しました。

（昭和55年1月1日より適用）

◇松代町職員の給与に関する条例の一部改正について

人事院勧告にもとづき、昭和54年1月1日にさかのぼり平均3・57％の給与の増額及び扶養手当・住居手当・通勤手当等を改正しました。給与の平均昇給額は四、八六二円。

◇54年度一般会計補正予算（第5号）について

既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ二、三五二万二千円が減額され、総額がそれぞれ二三億二、四一七万一千円となりました。

「歳入」主なもの

○国庫支出金　一、八九二万円
○県支出金　二、一一九万円
○繰入金　五、八〇〇万円
　を減税。
○町税　六〇〇万円
○地方交付税　一、七五三万円
○財産収入　四四六万円
○町債　四、六一〇万円
　を増額しました。

「歳出」主なもの

○給与改定によるもの
　九八六万円
○冬期保安要員報酬等の改正によるもの　七二万円
○基金積立金　四四六万円
○農免農道工事負担金
　六六〇万円
○町内小学校燃料費の増
　三〇〇万円
○林道整備事業完成による減
　二、八二八万円
○県単圃場整備事業完成による減
　二二二万円
○松代大島線県代行移行による減
　二、一一五万円
○屋外運動場照明施設工事費減
　三八六万円

◇町道の認定について

○長命寺2号線（字池田から字馬場塚までの一八八m）
○長命寺2号線（字池田地内の九二m）
○旧国道3号線（田沢から犬伏字堂ノ下までの八二二m）
○旧国道4号線（犬伏字伊良久保から字芝ツルネまでの二、八一〇m）の四線を町道に認定しました。

◇町道の廃止について

松苧参道線一、六〇〇mを町道から廃止しました。

（農道として補助改良事業を進める計画によるものです。）

◇松代町固定資産評価審査委員会委員の任命の同意について

同意を得た委員

牧田　清一（峠）

明治44年2月16日生

葉たばこの収納成績

今年の葉たばこの成績が発表になりました。これによりますと、好成績だった昨年にひきつづき今年も１００万円以上の収入をあげた人が１７名（団体１含む）、１０a 当りの最高成績所得は５２万円（松代・鈴木政雄）、反当り平均収納代金は３４万６千円と前年を１万５千円以上も上まわりました。

昭和５４年度葉たばこ収納成績表

部落名	耕作人員	耕作面積	収量	収納代金	10a当り 収量	10a当り 金額	1Kg当り 金額
	人	a					
松代中町	8	89.0	2,178.0	3,348,313	245	376,215	1,537
太平	8	168.6	3,902.0	5,638,647	231	334,439	1,445
田沢	2	47.5	1,249.5	1,829,341	263	385,124	1,464
池尻	1	10.4	209.0	350,798	201	337,306	1,678
会沢	2	42.7	1,174.0	1,966,395	275	460,514	1,675
清水	9	165.9	3,787.0	5,528,356	228	333,234	1,460
桐山	1	9.9	239.0	297,605	241	300,611	1,245
蓬平	3	47.0	1,168.0	1,858,723	249	395,473	1,591
東山	1	254.3	4,336.0	7,385,969	171	290,443	1,703
海老	1	30.0	752.5	1,047,566	251	349,189	1,392
犬伏	8	234.0	5,935.5	9,122,742	254	389,861	1,537
孟地	10	282.9	6,946.0	11,123,213	246	393,185	1,601
片桐山	3	80.8	1,990.0	2,859,740	246	353,928	1,437
滝沢	2	79.2	1,347.0	1,863,746	170	235,321	1,384
中子	3	46.9	1,068.0	1,701,818	228	362,861	1,593
苧島	6	77.1	1,716.0	2,571,248	223	333,495	1,498
田野倉	1	10.8	248.0	325,337	230	301,238	1,312
荻平	3	104.2	2,365.5	3,067,056	227	294,343	1,297
蒲生	2	22.5	510.0	791,243	227	351,664	1,551
木和田原	1	20.5	374.5	546,475	183	266,573	1,459
福島	1	26.8	634.0	887,704	237	331,233	1,400
計	76	1851.0	42,129.5	64,112,035	228	346,364	1,522

農家数　一、三六七戸
水稲作付面積　八二六ha

○上位等級米出荷率
51年 62・6％
52年 87・7％
53年 76・8％
54年 89・7％

○奨励品種出荷率（一）
53年 73・2％
54年 77・6％
53年 71・0％
54年 74・2％

○銘柄品種商品化率

○奨励品種作付率（一）
53年 50・3％
54年 53・4％
53年 78・3％
54年 79・4％

○銘柄品種作付率（一）

54年産米 売渡状況

54年産米の売渡数量をお知らせします。

銘柄米の売渡数量・等級別数量は別表のとおりです。また、銘柄品種作付率等は次のとおりです。

昭和５４年産米売渡状況

54.12.1現在　単位：袋 30Kg

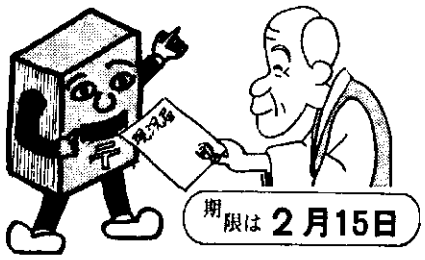
	限度数量	売渡数量	売渡の内訳			1等	上位等級	2等	3等	規格外
ウルチ米	93,516	限度内 81,129 規格外 167	政府米	その他ウルチ	38,695	31,997	31,997	6,144	387	167
			自主流通米	越路早生	5,107	5,107	5,107			
				コシヒカリ	17,812	17,812	17,812			
				越みのり	417	417	417			
				トドロキワセ	5,971	5,971	5,971			
				酒米（五百万石）	13,294	87	13,294			
小計	(92,570) 93,516	(92,295) 81,296			81,296	61,391	74,598	6,144	387	167
モチ米	4,984	限度内 3,987 規格外 64	自主流通米	こがねもち	3,977	1,901	1,901	1,640	372	64
				陸もち	6				6	
				その他もち	68	25	25	37	6	
小計	(5,125) 4,984	(5,125) 4,051			4,051	1,926	1,926	1,677	384	64
合計	(97,695) 98,500	(97,420) 85,347			85,347	63,317	76,524	7,821	771	231

注　1. 酒米２等、３等は上位等級に含む。
　　2. （　）内の数字は、昭和５３年産米数量。
　　3. トドロキワセ、１０月１６日～３０日出荷分が自主流通米となる。

!!国民年金の現況届はお早目に!!

老齢年金を受けている人は

忘れずに現況届を出しましょう



◎忘れますと年金の支払いがおくれます

国民年金の老令年金（通算老令年金を含む）の事務は、東京の社会保険庁で行われています。年金は、みなさんが希望した金融機関を通して、年に四回（通算老令年金は年に二回）支払われます。この年金の支払いは、社会保険庁が毎年みなさんの生存を確認したうえで行われています。みなさんが、年金を引き続いて受けるためには、年一回、社会保険庁に生存していることの証明を提出しなければなりません。このことを現況届（国民年金受給者現況届）といいます。現況届は、昭和五十四年二月十五日以前から年金を受けている人は必ず提出する必要があります。現況届の用紙（ハガキ）は一月十五日ごろまでに、社会保険庁から受給者あてに直接郵送されます。受給者のみなさんは、その用紙に住所・氏名を記入し押印のうえ市町村長の証明をうけて二月十五日までに必ず社会保険庁に提出してください。現況届が期限までに提出されないと、引き続いて年金を支払ってよいかの判断がつきませんので、届が提出されるまでの間、年金の支払いを一時差し止められることもあります。なお用紙が届かない場合には、役場の国民年金係の窓口にも用意してありますのでご利用下さい。

保健衛生シリーズ ㊿

血圧の健康手帳……その二

◎高血圧といわれたら

高血圧はその経過がすすむにつれて体内の重要な所にいろいろ障害をおこしてきます。

血管がかたくなり弾力性がなくなり破れて出血したりつまったりしがちで、この代表的な病気が脳卒中です。さらに心臓が肥大し狭心症や心筋硬塞をおこしたり、腎臓にも影響して高血圧性の腎不全となり、最後は尿毒症をおこして命を落すことも少くありません。

したがって、高血圧の人はいつも脳や心臓、腎臓の状態を十分知っておくことが大切です。

なぜなら、血圧価が同じ位でも脳や心臓の障害の有無や、その程度によって治療のやり方がちがってくるので精密検診が必要です。

◎主治医の指示どおり正しく治療していますか。

血圧をさげるくすりは、必ず医師の指示によって正しくのみ続けることが必要です。

血圧を早くさげようと自分勝手に服用しないように、また売薬や民間療法にも気をつけましょう。

血圧をさげるくすりは、副作用の非常に少ないくすりですが、全くないわけではなく、個人個人によってききめや反応がちがいます。

疲労感やだるさ、尿が出すぎる、じんま疹がおこるなど、体の様子がいつもとちがったら、かかりつけの医師に話し、その指示にしたがって下さい。

また経過がよいと、一時的にくすりを中止されることもありますが、くすりの切れ目が縁の切れ目にならないように、医師の指示通り定期検診が大切です。

◎脳卒中高血圧の予防は減塩から

高血圧はくすりにたよりすぎてはいけません。とくに軽い高血圧は、塩を少くするだけで血圧のコントロールが十分可能です。

食生活は個人や地域差が大きく、いちがいにはいえませんが、ポイントは、しょうゆ・みそ・塩の三大調味料とつけもののとり方、それにインスタント食品、塩辛い菓子の注意が大切です。

なんとなくうす味になった程度では効果がはっきりしません。毎日たべる食品の塩分をおぼえるようにしましょう。

各部落の食生活推進員さんは、うす味についてよく勉強しています。なんでも気軽にきいて毎日の生活に役立てて下さい。

一日10gくらいの塩分ですごすよう、家族でとりくみましょう。

〔食塩1g相当を含む食品は〕

マヨネーズ	40gに
トマトケチャップ	30gに
しょうゆ	5ccに
みそづけ	10gに
白菜づけ	20gに
たくあん	10gに
塩さけ	10gに
めざし	30gに
塩せんべい	50gに
プレスハム	30gに
吸もの	1碗に

◎血圧管理の主役はあなたです。

高血圧は習慣病ともいわれています。日常生活や食事によい習慣をつけるように、一人一人が努力いたしましょう。

秘密厳守・無料です

心配ごと相談

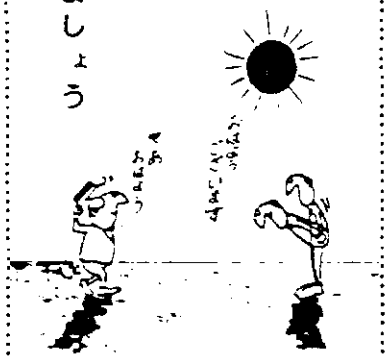
生活苦・家庭不和・児童問題・老人問題・その他心配されていることがありましたら相談下さい。

とき　毎週金曜日
午前九時から
十一時半まで

ところ　松代　少林寺

「おはよう」と笑顔で始まる楽しい毎日

みんながあいさつをかわしましょう



青少年健全育成・明るい家庭づくり標語

手をつなぎ
　家族みんなで歩こうよ

悩まずに
　友に家族にすぐ相談

話し合う
　今日のできごと悩みごと

母の愛父のきびしさ
　家族の和

出稼先訪問バスの運行

父兄の出稼先を訪問してみませんか

遠い異郷の地に御主人やお父さんを出稼ぎとして送り出し、留守を守る皆さん方の御苦労は大変のことと思います。そして、御主人やお父さんも雪の故郷や留守家族のことを思い望郷の念切なることでしょう。

県の計画により今回で七回目の「出稼先訪問バス」が運行されます。

これは正月帰省バスとは逆に、こちらから妻など家族の方が出稼先に行って、仕事場を見学し出稼者のご苦労をねぎらい、はげましていただくことが目的です。

昨年は当町より八名の方が参加して御主人の仕事場を見学してまいりました。

運行計画は左記のとおりですので、多数ご参加下さるようお知らせいたします。

一、運行計画

1. 出発日時場所
　二月二十九日午前九時ごろ浦川原村役場前出発
2. 到着日時場所
　同日午後七時三十分ごろ中野区サンプラザ着
3. 自由行動
　到着より三月二日午後九時三十分まで
4. 帰る日時及び集合場所
　三月二日午後九時三十分上野駅みどりの窓口前に集合し午後十時三十分出発

二、経　費

1. バス料金
　東京都　往復　七千六百円
　横浜市　往復　八千三百円
2. 宿　舎
　希望者には県で斡旋します。
　宿泊料一人三〇〇〇～四〇〇〇円前後（食事別）

三、申込方法

一月三十一日までに申込書（電話でもよい）により、上越南職安安塚出張所又は、役場職業係に申込んで下さい。

戸籍の窓口から

十二月受付（受付順）

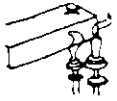
おたんじょうおめでとう

西潟幸子　長女　福島　横屋
　母美千代
笠原千映　三女　小荒戸又七
　父等
　母利枝子
武石文和　長男　松代
　父文雄
　母栄子　県職員住宅
石田伸一　長男　苧島
　父伸夫
　母睦子　古屋敷
小堺智穂　長女　儀明　源助
　父春一
　母あけみ
谷　彰子　長女　松代
　父利章
　母房子　鉄道公団

ごけっこんおめでとう

関谷邦一・山岸まゆみ
　松代　紋平

おくやみ（死亡）



小林七五三吉　八〇才　滝澤　陰居
関谷　角次　八五才　菅刈たかわら
矢沢　冨蔵　七三才　峠　五保佐
櫻澤　スミ　八四才　諏訪峠
　孫右エ門
西片　カツ　九〇才　菅刈　下脇
関谷　ホモ　八五才　室野友ぜん

人口のうごき

1月1日現在

世帯数	1,889	(−5)	
人口 男	3,659	(−5)	
人口 女	3,727	(−5)	
人口 計	7,386	(−10)	

出生	6	死亡	6
転入	2	転出	12
増計	8	減計	18

開庁式・新潟地方法務局長の式辞

去る12月11日、新潟地方法務局松代出張所の開庁式が町総合センターで行われました。式には、東京法務局長、松代・松之山両町長をはじめ多数の来賓、関係者が出席し新庁舎の落成、開庁を祝いました。

この松代出張所（所長若狭昭夫）の開庁により、旧松代出張所は明治23年12月20日に高田区裁判所松平出張所として開庁以来89年の、また、旧松之山出張所は大正11年12月1日開庁以来57年の歴史を閉じることになりました。（別図位置にあり）

新庁舎は、鉄筋コンクリート造り陸屋根平家建で面積は二八四㎡です。

登記所所掌事務の内容

法務局（登記所）では、土地や建物などの不動産の一つ一つについてその所在、面積、所有者、権利関係などを一定の公の帳簿（これを「登記簿」といいます。）に登載し、これを公示しています。そして例えば、土地・建物を買って自分が所有者になったということを誰にでも主張できるようにするには、その旨を登記することが必要ですし、また、土地や建物を担保にして金を借りるときは、抵当権の登記が必要になります。

登記にはこのほか、会社その他の法人に関する一定事項を公示させ、取引の安全を図るための制度として、商業法人登記などがあります。

このように、登記制度は地域住民と密接な関係にあり、不動産取引や各種の経済取引が安全かつ円滑に行われるために重要な役割を果しています。

火災は人災　防ぐはあなた

家庭に1つは備えたい消火器

消火器の国家検定合格マーク

総理府の世論調査をみますと、いざという場合に備えて消火器を備えているご家庭は、全体の65％を占めています。

一方で、せっかく用意しておいた消火器が不良品だったため、火急の際に役立たなかった……などという声も一部で聞かれます。

このようなことが起きないように、消火器を買う場合は「国家検定・合格の証」というマークが付いているかどうか、よく確認してから買うようにしましょう。この国家検定は「型式承認」と「個別検定」の二段階にわかれています。

まず「型式承認」ですが、これは消火器の形状・構造・材質・成分および性能が自治省令で定める技術上の規定に適合しているかどうかを日本消防検定協会が試験し、その結果に基づいて自治大臣が承認します。「個別検定」は、製造された個々の消火器が、型式承認を受けたものと同一であるかどうかについて、日本消防検定協会が実施する検査をいいます。

「国家検定・合格証」のマークは、この個別検定に合格した消火器にのみ付けられるもので、マークのないものを販売したり陳列することは禁じられています。

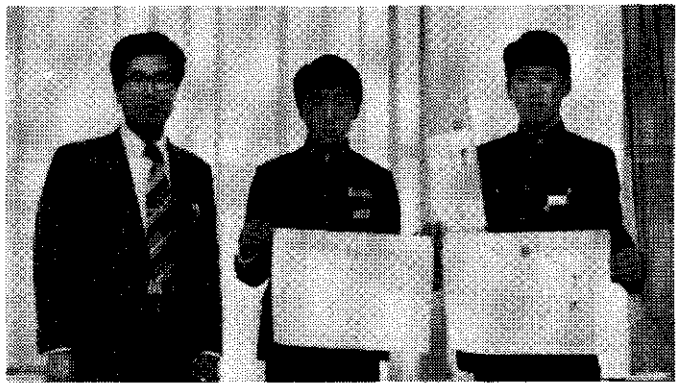
消火器のお買い求めは、検定合格マークの付いたものを――。

やったぞ!! 松代中学校科学部
学生科学賞の中央審査で一等賞

スタートまもない松代中学校科学部が第23回学生科学賞（主催全日本科学教育振興会）の中央審査で一等賞に輝きました。全国から集まった作品は中学校の部が一四三点、その中からの入選であり、研究のすばらしさを全国に示しました。

研究の中心になったのは、三年生の斉藤英之君と二年生の山岸浩幸君で、受賞作品は、教科書には水素と酸素の発生比率が「二対一」と書いてあるのに、電池の炭素棒を電極に使うとその通りにならないために感じた電気分解の疑問がきっかけ。この疑問を解決するため実験をくり返した結果、二酸化炭素を含む混合気体発生の事実を突きとめたものです。指導にあたられた竹内実教諭は、県学生科学賞の指導者賞を受賞しています。

中央審査でも一等賞に入選し、28人のクラブ員は大喜びで、新たな研究の発展に意欲を燃やしています。



喜びの竹内先生、山岸君、斉藤君

税金
還付を受けるための申告はお早めに

昭和五十四年分所得税の確定申告の時期（二月十六日～三月十五日）が近づきました。

所得税にはいろいろな控除があり、サラリーマンの場合、ほとんどの人が年末調整で控除を受け、その年の納税は完了します。しかし、医療費控除や住宅取得控除などは、年末調整で控除できませんので、確定申告によって控除され税金が戻ってきます。また、商売をしている人などで予定納税をした税金が納め過ぎになっている人にも税金が戻ります。

そこで税金の還付が受けられる場合を紹介しましょう。

＜確定申告をすると税金が戻る人＞

(1)サラリーマンで雑損控除、医療費控除、住宅取得控除が受けられる人。

①雑損控除：災害や盗難、横領などにあい、住宅や家財に損害を受け、その損害額が年間所得の一〇％を超えているときは、その超えている部分が所得金額から控除されます。

②医療費控除：本人や家族が病気になり、医療費を支払った場合、その額が通常五万円を超えた部分の金額が所得金額から控除されます。

③住宅取得控除：住宅を新築したり、新築住宅を購入し、その床面積が一六五平方メートル以下で、新築・購入してから六か月以内に入居し、引き続いて居住している場合、居住した年から三年間、各年分の所得税額から最高三万円が控除されます。

また、この控除が受けられる住宅を購入する際、民間の金融機関などから返済期間十年以上のローンを利用し、昭和五十三年一月一日以後に居住したときは、年間返済額に応じて、さらに最高三万円が三年間控除されます。

(2)結婚などのために年の中途で退職し、再就職しなかったため年末調整を受けなかった人。

(3)特定の寄付金を支出し、寄付金控除が受けられる人。

(4)原稿料や利子、配当などの収入があるが、それらを含めた全体の所得があまり多くないため、減泉徴収税額が納め過ぎになっている人。

(5)予定納税をしていたが、休業や廃業などのため、所得が前年より大幅に減った人。

◇

税金の還付を受けるための申告は、確定申告の受付開始の二月十六日より前でも受け付けます。早く申告すれば税金の還付も早く受けられます。どうぞお早めに。

◇

贈与税の申告と納税

贈与税は、個人が財産をもらったときにかかる税金です。増与税には六〇万円の基礎控除がありますので、昭和54年中にもらった財産の価額を合計しても六〇万円以下のときは、申告は要りませんが、六〇万円を超えるときは、贈与税の申告をしなければなりません。申告に当って、財産の評価額などお分りにならない点は、税務署にお尋ねください。

贈与税の納税の期限は、申告期限と同じ3月15日までとなっていますが、贈与税額が五万円を超えていて一時に納税しにくいときは、担保を提供して五年以内の年賦による延納をすることができます。延納期間中は、年六・六％の利子税がかかります。

〈畜〉〈産〉〈だ〉〈よ〉〈り〉

米の生産調整が益々強化され、又豚肉価格が低迷する中で、ひとり子牛は年間を通じ近年にない高価格で取引されました。

松代町では、別表のとおり多頭飼育の方々が、それぞれよい成績をおさめています。

町では本年も子牛の貸付を実施する計画ですが、自然の草地を活用、子牛の生産をなすと共に、厩肥を土地に還元し美味しい米作りに協力、農業経営の改善を計りたいものです。

次に五四年度畜産の実績は次のとおりです。

◎松代町家畜市場成績

松代家畜市場は五月、九月、十一月の三回開催され別表のとおりの成績でした。例年になく出場頭数の少いのは、上越地方の市場統合問題にからみ松之山町が他の家畜市場（虫川・直江津）へ七五頭も出荷したためです。（別表 1）

◎和牛連産表彰

例年のとおり十一月十四日松代家畜市場に於て次の方々が町長より表彰されました。

○十年連産表彰

柳　友藤（片桐山　うえ）
若井弘太郎（蓬平　おっさま）
若井　長栄（蓬平　堂の前）

○五年連産表彰

小堺先一郎（儀明　あさえん）
若井　仁作（蓬平　しんや）
室岡庚一郎（蒲生　さくらや）

尚、記録的には蓬平若井峰治さんが十三年、蒲生小堺恵一さんが十一年連続出産し、現在妊娠中ですので記録の更新が期待されます。

◎子牛多頭生産農家

下の表は自家生産し市場で販売したもののみの記録ですが、竹所中条為栄さん、蔀平高橋勝美さん、蔀平高橋紀之さんのように自家生産の子牛を繁殖用、肥育用、素牛として自家飼育している方もあります。（別表 2）

（別表１）

昭和54年度松代家畜市場成績表

地区別		松代地区		山平地区		奴奈川地区		松代町合計		松之山町計		合計	
出場頭数		38頭		22		16		76		34		110	
販売高		11,322,400		6,711,800		4,705,700		22,739,900		9,928,700		32,668,600	
内訳	性別	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
	頭数	17	21	12	10	6	10	35	41	20	14	55	55
	最高金額	373,000	374,000	321,200	388,800	350,400	372,900	373,000	388,800	345,100	394,200	373,000	394,200
	最低金額	227,500	250,200	236,200	257,000	200,000	201,000	200,000	201,000	159,600	277,100	159,600	201,000
	平均金額	289,535	304,776	290,242	322,890	276,367	304,750	287,520	309,190	285,915	300,743	286,936	307,038
	生体1Kg当り	1,530	1,405	1,478	1,458	1,443	1,296	1,497	1,390	1,548	1,404	1,525	1,393
1頭平均価格		297,958		305,082		294,106		299,209		292,020		296,990	

（別表２）

昭和54年度和牛子牛多頭生産農家

部落	畜主氏名	出荷頭数 ♀	♂	計	販売価額（円）
室野	佐藤　啓二吉	2	4	6	1,816,900
蓬平	若井　徳男	1	3	4	1,311,200
峠〃	山岸　公次	2	1	3	811,400
蓬平	牧田　亮次郎	1	2	3	789,400
蓬〃	若井弘太郎	1	1	2	646,700
蒲生	小堺　澄	1	1	2	624,000
蓬〃	室岡庚一郎	1	1	2	611,200
儀明	若井　利作		2	2	610,500
〃	小堺　和正吉	1	1	2	596,300
蔀平	高橋　寅元紀	2		2	574,000
計	11名	12	18	30	8942,600

◎他の家畜市場（虫川及び直江津）へ出場販売したもの

松代町　七頭
販売額　二、一六五、〇〇〇円

松之山町　七五頭
販売額　二五、一九一、九〇〇円

計　八二頭
販売額　二七、三五六、九〇〇円

みんなで汗して

笑顔がみなぎる
家庭づくりをめざして

ないしょののりつけ

室野小４年
佐藤由美

学校から帰って勉強していると、「由美、のりつけしてくれ」と、内しょくをしながらおばあさんが言った。のりつけのやり方ははさみで糸を切った所を、のりではればいいのだ。むずかしくはないが、のりをつけすぎないようにするのがこつだ。のりをつけて、ペタペタはるのはおもしろい。しばらく手伝うと、おばあさんが、「由美いてたすから」と言った。わたしはそう言ってもらったのがうれしくて、「あと、どれくれやるが」と聞いたら、「五十めそ」と言った。それを聞くと。いっぺあるなと思った。でもおばあさんが喜んでくれるのだからと、一生けんめいにやった。夕ご飯を食べた後も続けた。

「ああ、もうやんなっちゃった」と手を休めて言うとおばあさんは「のりつけちん、くいら」とわたしの方を見て言った。でもことわった。それは、前から物をめあてに仕事をしないと心にきめていたからだ。今まではのりつけちんをもらっていたのだが、今はちがう。いくらいやになっても、がんばって続けた。夜になってやっと終ったとき、なんだかすっきりした気分だった。またこれからもおばあちゃんやお母さんの仕事を手伝って、楽にしてやりたい。今日は、内しょくの手伝いをしてよかったなと思った。

県のアンケートにみる 在校生と保護者の意識

☆小・中・高校生の意識

Q〝あなたは、どの程度、家の手伝いをしますか〟

○よくする　小学生　16・7％
　　中学生　15・9％
　　高校生　16・7％

○ときどきする　小学生　72・0％
　　中学生　66・3％
　　高校生　56・1％

○ほとんどしない　小学生　10・8％
　　中学生　17・5％
　　高校生　26・8％

家の手伝いは、年令が高くなるにつれ減る傾向にある。

☆小・中・高校生の保護者の意識

Q〝あなたは、お子さんが学校から帰ってからの自由な時間をお子さんが、どのように活用することを望んでいますか。一つだけあげてください。〟

○勉強してほしい。
　子供が小学生　28・5％
　〃　中学生　37・5％
　〃　高校生　40・0％

○家事か家業を手伝ってほしい
　子供が小学生　7・9％
　〃　中学生　18・5％
　〃　高校生　23・9％

○スポーツにうち込んでほしい
　子供が小学生　10・4％
　〃　中学生　6・4％
　〃　高校生　4・4％

○習いごとやけいこにはげんでほしい
　子供が小学生　2・7％
　〃　中学生　1・5％
　〃　高校生　0・9％

○読書や趣味にうち込んでほしい
　子供が小学生　24・5％
　〃　中学生　24・2％
　〃　高校生　20・8％

○ゆっくり遊んでほしい
　子供が小学生　18・8％
　〃　中学生　7・6％
　〃　高校生　5・9％

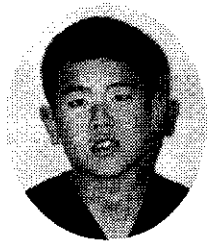
各層で「勉強」の比率が最も高い。

昭和53年3月発行「県青少年健全育成実態調査」より

かあちゃん

蒲生小6年
菅井洋行

このごろ
かあちゃんは
あまり元気がない。
ときどきだが
ためいきをつくときがある。
前までは
あまり　ためいきなど
ついたことがないのに
このごろは
だいぶしている。
つかれていることが　わかる。
春、夏、秋と
かあちゃんは
毎日　毎日　仕事だから
からだも　おかしくなるのは
あたりまえだ。
今
目のつかれる病気で
こまっている。
ほんとうに
むりしないで　もらいたい。
かわれるものなら
かわってやりたい。
これから　冬をむかえ
とうちゃんは　出かせぎにいく。
雪がふる。
雪ほり　とかは
なるべく
これから　あまりしないで
そのぶん
おれが
雪ほりとかを
かわってしてやりたい。



そうじ

北山小2年
斉藤　清

きょうから、のうはんききゅうぎょうです。一日目から、妹と、そうじをやりました。どこをやるかというと、みせのまわりと、おぜんのまわりと、ろうかです。三つもあって、たいへんでした。はじめは、みせのまわりです。たいへんだったのは、おもいにもつをどかすところです。それに、ごみを、そとにだすとき、ごみが、しきりにひっかかって、たいへんでした。つぎは、おぜんのまわりです。たいへんだったところは、いろいろなものがおいてあって、どかすのがめんどうくさかったことと、ほうきが大きいから、おもたかったことです。こんどはろうかです。妹が先にやっていたので、だいぶすすんでいました。手がとどかないところがあったので、はしごをつかいました。てんじょうまではとどかなかったから、ふきませんでした。まいにち、みせのまわりや、おぜんのまわりや、ろうかをふくのもつかれます。おかあさんは、まいにち、こんなそうじをして、たいへんだと思いました。つぎの日も、つぎの日も、そうじをするからあきました。でも、せいやくしょに書いたから、ぜったい、まもらなければいけないと思って、やすみのあいだ、まいにち、そうじをやりました。そうじをすると、おかあさんが、「きれいに、なったなあ」といいました。

せいやくしょの、うちの人のかんそうには、こう書いてありました。「ぜんぜん、手伝いらしいことは、自分から、やったことがないといえる子が、一日目は、妹と二人で、やくそくごとを、ぜんぶやってくれました。みせの中はまいにち、ほうきをとおしたようです。ありがとうね。これからもたのみます」ぼくは、これからも、やりたいと思います。

みんなの広場

冬期間屋内ナメコ栽培について

私達、5人の仲間で5年前から町当局のご指援をいただき、内職センター内の一部で、冬期間のナメコ栽培を実施しています。

最近、冬期間に老人、または婦人の適当な仕事が無い事を解消するとともに、多少の収入が有り、センターに集り語り合いながら収穫の喜びを味わう事ができるならばと思って始めました。

最初の2年間は、知識と経験が不足なために見事失敗しました。

大島森林組合でも栽培していますので、見せていただいたり、指導していただき、3年目に多少施設の改善をしましたところ、まあまあの成績を見る事ができましたが、まだまだ施設の不備がありましたので本年度、内職センター前にナメコ育成舎を新設しました。

菌床収容面積は、三千個ですので本年度は、早成種を入れ春までに約1トン300㎏の生産を見込んでいます。12月より収穫を始め、4月まで生産の見込みです。冬場でも、生のナメコとしてお土産物に大変喜ばれて利用いただいていますし、毎日、大島森林組合に出荷しています。大島では、森林組合の事業として大々的にやっており、市場に出荷していますので出荷先の心配はありません。

今後は、もう少し施設を広げる事と、町内に私達のようなグループが多くでき、冬場の内職として町内からまとまった出荷ができるようになれば冬場の内職として最的な仕事かと思われます。

今、私達は、毎日センターに集り、ナメコの収穫、出荷作業をし語り合いながら生産の喜びを味わっています。

千年ナメコ生産組合
代表　武田雄一郎

電報電話局から

雪おろしのときは電話線にご注意を!!

毎年雪おろしの時期になりますと電話線の切断等が多数発生して故障修理に長い時間がかかります。

電話が故障になりますと利用される皆様に大変ご迷惑をおかけすることになりますので、雪おろしの際は特に電話線にご注意していただきますようお願いいたします。

上越地方のお天気をしりたいとき

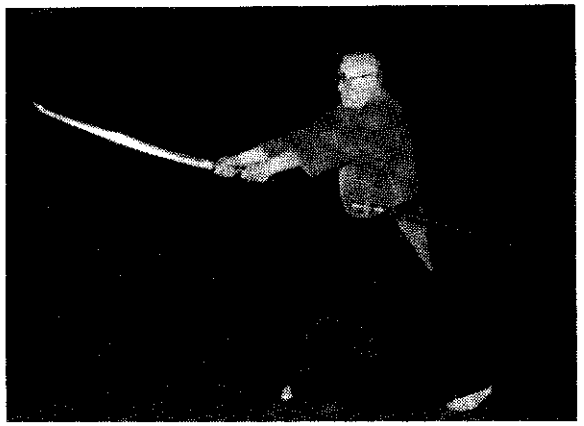
一月二十三日から、利用方法が次のとおり変ります。

一般加入電話からは一七七番、地域集団電話からは〇一七七番をダイヤルしてください。

なお、その他の地方のお天気は一般加入電話からは「市外局番＋一七七」をダイヤルするとわかりますが、地域集団電話からは利用できません。

△先月号の新設電話番号のお知らせの中で、片桐正俊（蒲生）は片山正俊の誤りです。訂正してお詫びいたします。

剣道連盟納会終わる



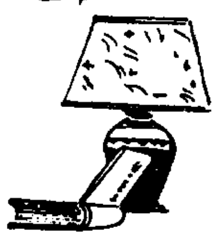
去る十二月二日、松代小学校に於て、剣道連盟の納会が開催されました。今までの一年の成果をこの日すべて出し合い、広い体育館も熱気で一杯でした。

この日は、剣道をやっていれば誰もが一度はやってみたいと思う居合いが、十日町剣友会の先生方により、披露されました。先生方はいづれも六段と七段という高段者であり、真剣を使っての居合いでしたので、剣の一振、一振に気合いのこもった演技が披露され、場内から大きな拍手が送られました。披露された流派は、大森流、長谷川英信流と全日本剣道連盟制定居合いでした。

松代剣道連盟も、昭和四十四年に発足して以来九年を経ましたが、昨年町体育協会発足と共に、会長以下会員を一新して活動を進めて来ました。これからも、古くからの日本の武道を愛し、町体育の向上に寄与する事を第一目的として、松代に剣のかけ声をいつまでも鳴り響かせたいと思います。

－松代剣道連盟－

文芸



しぶみ句会

11月29日　於　炳史居

高値よぶ市場の仔牛冬毛着て　悠歩
木の実落つ音屋根に聞き書に浸る　枯水
時雨より霰とかわる峠道　茶水
蔓（つる）もどき活ける長さを手ではかり　常仙
咽喉乾き風も乾けば雪来るか　紅茶
山鳴りの激しき村の冬ごもり　静風
大寺の銀杏落葉に一法事　六花
行き行きて葉枯れの山の静寂（しじま）かな　炳史
妻の愚痴素直に聞けり虎落笛（もがりぶえ）　竜峰
冬田塗る三角四角棚田かな　公明
水澄みて鯉冬眠に入るなり　八千代
枯蓮や三日月うつる鯉の池　瀞舟
南天の実に十一月の雨ぬくし　昌弘
景気よく仔牛せらるる小六月　淡水
出稼ぎのあとの静もり冬紅葉　立石
綿入れを着しより老いを知りにけり　きく代
初雪に耐えし木の葉の色あせぬ　喜沙
バスを待つ頭上一点鷹舞えり　善一
初雪や降り積む雪の影つくる　金男

12月8日　於　紅茶居

始まりし分教場の小春かな　六花
一雪の後の大根歯切れよし　公明
墨するや障子に一つ冬の蝿　炳史
植木屋も冷やかす人も頬被り　淡水
冬草に匂い残して牧場閉ず　立石
薄氷ふみくだきつつ登校す　枯水
切り張りの妻は障子の裏に居て　紅茶
夕なずむ峠古道ななかまど　茶水
四・五人の分校生徒着ぶくれて　静風
本堂の裸電球冬に入る　瀞舟
枯草や野兎跳んで音もなし　善一
大銀杏散り尽くすころ雪となり　なでしこ
雪国のバス冬帽の人ばかり　常仙
暖冬や蕗のとう摘む母子連れ　八千代
焼き味噌に葱（ねぎ）風邪ぎみのお舅（しゅうと）に　きく代
着くずれて児の配り来し千歳飴　金男
入浴の子らどんぐりのこと話し　喜沙
巡り来し師走を病いの床に臥し　嘉橘
畑隅で収穫終えて落葉焚く　木心
短日の坂下りきて灯を恋えり　竜峰

俳句　〃秋冬雑詠〃

柳　茶水

よく鳴きて鵙（もず）とも違う山日和
とき置て又一群の渡り鳥
夕なづむ峠古道ななかまど
みづそばの末枯いても花のころ
燈火親し宿題の孫余念なく
測量の杭打ちけり草紅葉
海の味山の味あり盲（めくら）ら汁
闇汁やそのくらがりに白い猫
茶の花の白さをよごし雨やまず
柿落葉上手に重ね子等遊ぶ

※12月号、峰方地区雪上車の記事で運転手片桐良夫とあるのを小山徳一（七－九五八七）に訂正します。

新年囲碁大会

○○○○●●●●　**結果**

新年恒例の囲碁大会が一月六日公民館主催で総合センターを会場にして二十二名の参加で各ブロックで熱戦がくりひろげられました。結果は次のとおりです。

Aブロック
優勝　山岸重雄（蒲生）
2位　秋山利作（町役場）
3位　寺崎直孝（高等学校）

Bブロック
優勝　丸山恵一（蒲生郵便局）
2位　若狭昭夫（法務局）
3位　高橋　清（高等学校）

Cブロック
優勝　小山田武（分遣所）
2位　佐藤行男（町役場）
3位　関谷光夫（松代）

昭和55年度　高田南城高等学校　通信生徒募集

働きながら主として自宅で受ける通信教育によって、高校卒業の資格を得ることができます。

☆入学資格
中学校卒業（見込）またはそれと同等以上の学歴の人、年令・性別に制限なし。

☆募集コース
卒業コース（普通科）
科目別コース（自分の好きな科目だけ履習）

☆願書受付
2月20日～4月10日

☆授業料　無料

☆修学奨励　修学奨励金の貸与制度などがあります。

※入学案内・願書請求は60円切手同封のうえ左記へ。

〒943　上越市南城町3丁目3の3
県立高田南城高等学校　通信制
TEL　上越（〇二五五）二四－〇五二三　通信制教務室